

世界はともだち



- 令和2年度事業の実施状況
- 令和3年度事業の方向性
- 外国人相談事例紹介

- 岩手県内国際交流協会の紹介

東日本大震災から10年を迎えて

10年前の発災当時、外国人犠牲者Mさんの来日ご 遺族に、盛岡で、お悔やみを申し上げたことを鮮明 に覚えている。

当協会は、こうした悲劇を繰り返さないため、災 害時外国人支援体制構築を図ってきた。

発災直後激減した在留外国人数は、V字回復し、 コロナ禍の現在でも過去最高水準で推移している。

震災復興を支えてくれる彼らにとっても、安全で 暮らしやすい地域となるよう、発災10年を機に、改 めて犠牲者の想いを胸に刻み、きめ細かく取り組ん でいきたい。

> 令和3年3月11日 岩手県国際交流協会理事長 畠山 智禎

公益財団法人岩手県国際交流協会 Iwate International Association

令和2年度 事業の実施状況

岩手県国際交流協会では令和元年度より、外国人県民の増加や国際交流を取り巻く環境の変化に対応し将来を見据えて積極的に活動していくため「長期ビジョン」をかかげ、3本の柱と6つのプロジェクトに沿った施策を順次展開しています。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、通常通りの事業実施が難しい年となりましたが、オンラインアプリケーション等を活用し、新たな形での事業実施に取り組みました。その一部を紹介します。

長期ビジョンについて詳しくはホームページをご覧ください。

https://iwate-ia.or.jp/?l=jp&p=4-l-2-vision

国際交流・理解の推進地域に根ざした

地域国際化人材育成研修の実施

市町村や市町村国際交流協会の職員等を対象に、 外国人支援に関するテーマで多文化共生について 学びました。「やさしい日本語」での対応の演習 も行いました。

第1回 8/19(水) 8/20(木) 8/26(水) 8/27(木) 第2回 10/21(水) 10/22(木) 10/28(水) 10/29(木)

国際交流関係団体等との共催事業の実施

県内の大学の学生で構成された「いわて学生ボランティアネットワーク」が企画したSDGs入門講座に会場や講座で使用する素材等を提供しながら開催に協力をしました。

8/8(土) アイーナ

外国人との交流会の開催

8/23(日)オンライン 香港の文化紹介 9/27(日)オンライン ベトナムの文化紹介 10/4(日)アイーナ キッズ・カーニバル 2/13(土)オンライン グアムの文化紹介



「いわて日本語学習コンテンツ」の作成と活用日本語を学びながら岩手の生活について知ることが

日本語学習支援推進

日本語を学びながら岩手の生活について知ることが 出来るコンテンツの作成とコンテンツの利用方法に ついて研修を行いました。

宮古 10/9(金)、10/10(土)、10/12(月)、10/17(土) 遠野 1/18(月)、1/21(木)、1/24(日)、1/28(木) 一関 1/30(土)、2/6(土)、2/13(土)

「2020ワン・ワールド・フェスタinいわて」の開催

オンラインと会場を併用しながら、海外とのリアルタイムでの 交流など、5日間で23のプログラムを 実施しました。





いわて災害時外国人支援体制構築事業

災害時に外国人をサポートするための知識を 体系的に学べる研修や実践訓練を行いました。

基礎・応用研修

8/22(土)盛岡·花巻、8/29(土)陸前高田·久慈 やさしい日本語研修会

|12/18(金)大船渡、2/1(月)オンライン

実践訓練

10/31(土)盛岡

いわて外国人県民相談・ 支援センターの運営

在住外国人の日常生活や医療・福祉等の 相談に随時対応。行政書士や弁護士によ る相談会も実施しました。

外国人のための就活ワークショップ

山形で地元大学を卒業した留学生等を積極的に 採用している企業の取組事例の紹介や、参加者 同士での意見交換を実施しました。

12/13(日)、アイーナ



インターンシップ・企業訪問

外国人を対象に県内企業へのインターンシップや企業訪問を実施しました。 II月~2月

外国人材活躍シンポジウム

企業向けの講演と在住外国人留学生による プレゼンテーション・パネルディスカッションを実施しました。 10/20(火)、アイーナ

グローバルキャリアフェア

県内在住の留学生や外国語指導助手(ALT)などの外国人が、ブース出展している県内企業の方との面談を体験しました。 12/26(土)、滝沢



(主催:いわてグローカル人材育成推進協議会)

令和3年度 事業の方向性

0

(

新型コロナウイルス感染拡大 の影響で岩手県を訪れる外国人 観光客は激減していますが、在 住外国人数は過去最高水準で推 移しています。そのため、各地 域における外国人受入体制整備 や国際化推進の取組をさらに進 めていく必要があります。

このような状況を踏まえ、岩 手県国際交流協会では、引き続 き「長期ビジョン」に沿って事 業を進めていきます。そのなか でも、特に重点を置く取組につ いて紹介します。

日本語教育・多文化共生の推進

地域の日本語指導者の育成とスキルアップのための研修会を開催し、日本語学習コンテンツの普及・啓発に力を入れます。

また、日本語教室や関係団体の活動への助成を継続するとともに、外国人県民等の生活支援に係る経費の助成を新たに始めます。

いわてグローカル人材の育成に向けた取組

県内在住大学生・留学生と県内企業とのワークショップ、在住留学生等を対象とした県内企業でのインターンシップ・企業訪問、 留学生等を対象としたキャリアフェアを開催し、留学生等の就職 ・定着をサポートします。

また、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえながら県内在住大学生の留学支援を行います。

イベント企画の方向性

会場とWebを併用し、参加者の人数調整、検温や消毒の徹底といった感染症対策をとりながら企画を実施していきます。 また、関係団体等との協働の取組をより強化します。



岩手の魅力、 私たちが伝えます!

2021年2月12日(金)にアイーナ会場およびオンライン上で多文化共生啓発セミナーを開催しました。地域おこし協力隊員として岩手で活躍する3名の在住外国人に「地域おこし」の取り組みや岩手での生活、また、私たちが気付かなかった岩手県の魅力について語っていただきました。

ゲストスピーカー

ベルズィアン ダブッド氏 久慈市



イラン出身。ドローンを 活用した放牧の監視や分 娩牛舎での監視モニター 設置など、伝統的な夏山 冬里に新たな技術を取り 入れていきます。

ゥェイファンファン **魏 芳芳** 氏 宮古市



中国出身。浄土ヶ浜ビジターセンターの仕事を通して、浄土ヶ浜を中心とした観光資源を中国語でガイドできるよう活動しています。

プロヴォイザベル氏 大船渡市



フランス出身。観光の分野で大船渡の魅力をPRし、多くの観光客に来てもらって大船渡の経済を潤わせたいと思い、外国人ならではの視点で観光モデルを考えています。

司会進行:岩手大学国際教育センター教授 松岡 洋子 氏

まずは、皆さんにこれまでの生い立ち、岩手県に来たきっかけや今の仕事について話していただきました。

ダブッド氏(以下ダ)東京で、イタリアンレストランの経営をしながらシェフとして働いていたんですが、ずっと自然があるところで働きたいと思っていました。知り合いが勧めてくれたので、岩手県に引越しました。そして今、牛を育てています。主な餌は乾燥した草ですが、発酵した米を混ぜて食べさせたりしています。また、牛の居場所を知るためにドローンを使っています。牛は、外に出すと人間が近づいた時に逃げてしまいますし、特に仔牛は事故に遭いやすいですから、ドローンでの監視が役に立つのです。

魏芳芳氏(以下魏) 私は、2018年3月から1年間、盛岡大学に留学しました。ずっと勉強ばかりで、競争以外の事を考える余裕がなかったから、留学して思いっきり遊びたいと思っていたんです(笑)。2018年11月、中国に戻る直前にどうしようかと思っていたとき、岩手県国際交流協会の外国人向けの就職説明会に参加し、「地域おこし協力隊」について知ることができた

んです。宮古市では外国人の募集もあると知って応募し、採用 されました。浄土ヶ浜を中心としたインバウンド対応をしてい ましたが、今はコロナであまり活動できていないです。宮古市 役所と宮古市国際交流協会のみなさんが、色々と仕事を作って くれています。これからはインバウンド受け入れ準備をしたい と思います。

イザベル氏(以下イ) 私は、パリ郊外のナンジという人口 8,700人くらいの小さな田舎町出身ですが、そこには空手道場があって、6歳の時に入りました。空手との出会いのおかげで日本に興味がわいて、日本に行って本場で空手がしてみたいと思いました。大学の時、京都大学に1年留学し、歴史や文化に触れながら、思い切り遊びました。その後、東京で就職し人材育成関連の仕事をしていました。岩手県には、震災のボランティア活動に参加したことがきっかけで来ました。活動する場所ではなくて活動団体を選んで参加した結果、たまたま大船渡に

来ることになったんです。震災後のゴールデンウィークに1週間位いたのですが、それでは足りず、転職で仕事と仕事の合間に時間ができたときに3カ月間滞在しました。それだけいると友達もできます。そして、自然が豊かで美しい大船渡の町が好きになってしまいました。そして、観光産業の可能性がある町だと感じました。ボランティアの瓦礫撤去で町をきれいにしていたのですが、復興のスタートはそこからです。もっと本当の復興に関わりたかったし、大船渡に滞在後に大都会に戻るのが

つらかったので、大船渡への移住を決めました。最初は大船渡で観光の会社を立ち上げようと思ったのですが、ハードルが高くてためらっていました。そのときに地域おこし協力隊の制度を知って、大船渡市役所に自分を売り込みに行きました。それで、2019年5月から活動しています。日本語と外国語を活かして全国、世界に大船渡の魅力をSNSなどで発信しています。大船渡のファンを増やしたい。そして、大船渡に興味を持って実際に来た人たちにいい経験をしてもらえるように企画を考えています。

ここで、会場およびオンライン上の視聴者よりゲストの皆さんに寄せられた質問をいくつか紹介します。

どんな方法で外国の方に地域のPRをしますか。

- →のところはSNSですね。景色に対しては「きれい」などの反応があるし、稲刈りや養殖について紹介するときは、「こんな作業をするんだ!」といったような驚きや賞賛のコメントがあります。
- 競(宣伝を狙って発信した内容より) さりげない気持ちで発信したことの方が逆に魅力的だと思います。

岩手の人はPRが下手だと思いますか。

- ↑ 大船渡で気づいたのは、地元の人は、そこの良さが当たり前となってしまって、いいところだと思わないということ。だから、外から来た人の方が広報できるのではないでしょうか。
- 弱 私、文句言いたい(笑)。私が見た岩手県はきれいで特別なのに、地元の人はどこにでもある風景だと言いますよ。
- ダ 私の周りにも自慢する人はいないですね。

- 多文化共生の視点での地域づくりについて伺いたい。例えば、外国人だからこその難しさや、自分が外国人だと感じるときはありますか。

- **ダ** 日本に来て長いので、自分の国とほぼ変わらない感覚 でいますが、相手から見ると外国人だなと意識されている ことがあるかなぁ…。

松岡氏 手続きに関しては、共生の視点からすると壁がありますね。どうやったら必要な情報が取れるのか、どれがいらない情報か見直すことが必要かもしれません。あと、言葉の壁については、お互いが歩み寄ることが大切だと思います。外国人側も勉強するし、私たちもどうやったら伝わりやすいのか考えるといったように。一方通行にならないように、お互いに、気が付いたことを喧嘩ではなく伝え合えるような関係を築いていけたらいいなと思います。



Foreign residents as Iwate's Regional Vitalization Supporter

We will promote lwate's many charms!

On Friday, February 12, 2021, a seminar was held at AIINA in Morioka to promote an inclusive multicultural society in Iwate. The seminar was also available online for those who weren't able to gather at Aiina. At the seminar, we invited three foreign residents, who are currently working in Iwate as regional vitalization supporters, to discuss their work and lives in Iwate and their perspective on Iwate's appeals that we as local Iwate residents don't realize we have.

UESTS

D Behrozian Davood (Kuji)

From Iran. In Iwate, traditionally, cows are pastured outdoors in summer and fed indoors in winter. In addition to the traditional method of farming, he has introduced new methods using new technologies, such as drone cameras for grazing management or monitoring calving facilities.

■ Wei Fangfang (Miyako)

From China. She is currently working at the visitor center in Jodogahama and is working hard to learn more about Miyako and its natural beauties to be able to provide a guide in Chinese.

Provost Isabelle (Ofunato)

From France. She is working to promote the many charms of Ofunato and create tourism models from a foreign person's perspective that will help with revitalizing the local economy.

Moderator: Ms. Matsuoka, professor at the Iwate University Global Education Center

First, please tell us your background, your reasons for coming to Iwate, and briefly about your work.

- I was an owner-chef of an Italian restaurant in Tokyo, but I've always wanted to work at a place surrounded by nature. So I made the decision to move to Iwate when an acquaintance recommended the region. Right now, my work is to raise cows. Their meals consist mainly of dried leaves and such, but I sometimes mix in fermented rice in their diet. Also, as part of watching over the herd once they are outside, I use drones to keep a track of their location. They can be pretty useful since cows tend to run away when they sense a human presence nearby. The drones also help me carefully watch over the calves since they can get in trouble often.
- I studied a year at Morioka University from March 2018. (Back home in China) I had to study so much because of the highly competitive culture, so I wanted to study abroad to have lots of fun (lol). When I was contemplating about returning back home in November 2018, I learned about a position called the regional vitalization supporter through the career guidance seminar held by the Iwate International Association and that there was a need for this position to be filled by a foreign resident in the city of Miyako. So I applied and was fortunately offered the position. I work mainly on inbound tourism centering around Jodogahama; but with the pandemic, I haven't been able to conduct many activities. I am thankful to find some things to do with the help of the Miyako City Hall and the Miyako International Association. I will continue my work on preparing the city for welcoming more inbound visitors.
- I came from a small rural town located in the suburb of Paris called Nangis with approximately 8,700 residents. I joined a karate dojo there when I was six years old. Through karate, my interest in Japan grew and it made me want to practice karate in Japan where it originated. In my college years, I was able to study abroad at Kyoto University for one year, where I enjoyed my time there having lots of fun while learning the culture and history. Afterwards, I was able to find work related to developing human resources in Tokyo. My connection in Iwate began when I volunteered in recovery efforts for the March 11 disaster. At the time, I didn't choose where to volunteer by location, but by organization, and that's where I found myself volunteering for the city of Ofunato. I volunteered for one week in Golden Week months after the disaster, but stayed for another three months between my time

hopping through several jobs because I felt it wasn't enough. I was able to make friends here in Ofunato during my time there. Eventually, I grew to absolutely love the beautiful and natural Ofunato. I also felt that the city had a potential to grow its tourism industry. While I assisted in removing disaster debris from the city to make it clean, the real road to reconstruction had just begun. I wanted to take part in the reconstruction progress. I also struggled about the thought of going back to the bigger city so that's when I made my decision to relocate to Ofunato. I initially thought of starting a company here, but there were just so many hurdles to go through. Then, I learned about the regional vitalization supporter position so I made my way to the Ofunato City Hall to promote myself in acquiring that position. I've been working as a supporter since May 2019, where I use my language skills to promote Ofunato's charms to the rest of Japan and the world via social media. I've also started to think of new plans and projects to provide a great time for tourists when they do visit Ofunato.

Thank you. Now let's answer some questions from participants here in AIINA and also those participating online.

What ways are you promoting the region to foreigners?

- I primarily use social media. I get comments like "beautiful" when I post pictures of landscapes. It's also nice when people are surprised, or they give praises, when I introduce cultures like rice harvesting or aquaculture. They will leave comments like, "so that's how they do it!"
- I think instead of trying to post content to promote things, I find it more interesting when there is a post about casual, daily life or just mundane things.

Do you think the people of Iwate aren't good at promoting their hometowns?

- What I've noticed is that most people here think that the appeals here aren't that good because it's just so familiar to them. They think it's nothing to praise about. I think that's why it's good for an outsider to promote things with a new perspective.
- I actually want to complain (lol). While I think that there are so many beautiful and special places in Iwate, many of the local people here don't think much because they believe it can be found anywhere so it's nothing special.
- **D** Yes, there aren't many people around me who likes to boast about the things here either.

From a perspective of creating an inclusive multicultural society, what obstacles do foreign residents here face? As a foreign resident in Iwate, what were your experiences?

- I feel that many of the processes seem complicated. There are some (documents) written in very difficult Japanese. The way it is written can be confusing, too, so even if you are able to read kanji, sometimes it's hard to understanding what it is asking for.
- There is certainly a language barrier. But, I believe that's a "me" problem so I will study more.
- D I've been in Japan for a long time so I don't feel that many differences from back home anymore. But there are still instances where I am

viewed as a foreigner in people's eyes...

Ms. Matsuoka Regarding processes being complicated, that does seem to be a barrier in the perspective of an inclusive society. I think it's important to distinguish what information is necessary and what isn't. So that's something that needs to be looked over. As for language barriers, I think it's important that both sides must endeavor to be approachable. While foreign residents study more about the Japanese language, it's important for us to think of the best way to convey our thoughts and emotions. It shouldn't be a one-way street, so I hope that we will be able to find ways to communicate better and build a mutual relationship where we won't have to fight each other.

区域发展合作志愿者×在住外国居民

岩手的魅力, 让我们来告诉你!

2021年2月12日(星期五),在aiina及网上举办了多元文化意识研讨会。 作为 "区域发展合作志愿者 "的成员,活跃在岩手县的三位外国居民讲述了他们为振兴区域所做的努力,在岩手县的生活以及我们所不知道的岩手县的魅力。

嘉宾

D Behrozian Davood 氏 久慈市

魏魏 芳芳 氏 宮古市

■ Provost Isabelle 氏 大船渡市

来自伊朗。 我们将把新技术融入到传统 的夏山冬里饲养方式中,如利用无人机 监测放牧,在犊牛舍安装监测仪等。 来自中国。 通过在净土之浜游客中心的工作,她正致力于用中文引导游客了解净土之浜和其他旅游资源。

.....

来自法国。 她希望在旅游领域推广大船渡市的魅力,吸引更多的游客前来,促进城市经济,并正在从外国人的角度研究旅游模式。

主持人: 岩手大学国际教育中心 教授 松冈 洋子 氏

首先,我们请大家介绍一下自己的背景,如何来到岩手县以及因何种契机而 从事现在的工作。

- ② 我之前是在东京做厨师,管理一家意大利餐厅,但我一直想在一个有自然气息的地方工作。 有熟人推荐,我就搬到了岩手县。 现在我在养牛。 它们的主要食物是干草,但我也会给它们喂食混合发酵的米。 我们也用无人机来检测牛在哪个位置。 如果我们把牛放出去,人一靠近牛就会跑掉,特别是牛犊很容易发生意外,所以用无人机监控牛就很有用。
- 到 我从2018年3月开始在盛冈大学留学一年。 由于一直在学习,没有时间 去想竞争以外的事情,想着出国留学,尽可能地玩得开心(笑)。2018年11月,当我马上要回国前思考之后要做什么的时候,我参加了岩手国际交流协会的外国人招聘会,了解了"区域发展合作志愿者"的情况。 我发现宫古市也在招收外国人,于是我去应聘,结果被录用了。 我以前主要是在净土之浜处理入境支援活动,现在由于新冠,活动几乎不能如常举办。 宫古市役所和宫古市国际交流协会为我们做了各种工作。接下来,我想为入境支援做准备!
- 我来自巴黎郊区一个约8700人口的农村小城--南吉斯。 我六岁的时候就加入了那里的空手道,由于与空手道的相遇,我对日本产生了兴趣,想去日本尝试一下真正的空手道。 大学时,我曾在京都大学留学一年,在感受历史文化的同时,也收获了很多乐趣。之后,在东京从事人力资源开发工作。 我是因为在地震后参加了志愿者活动才来到岩手县的。 我选择了参加活动小组而不是工作地点,结果我碰巧来到了大船渡。灾后的黄金周,我大概呆了一个星期。但这还不够,当时由于处于换工作期间,在换工作的间隙中在此住了三个月,期间也交到了朋友。 而我也爱上了美丽的、充满自然气息的大船渡小镇。 而且我觉得这个小镇的旅游产业很有潜力。志愿者们清理了镇上的废墟,重建工作就此展开。 我想更多地参与到真正的重建中去,在大船渡呆过之后很难再回到大城市,所以我决定搬到大船渡。起初,我想在大船渡开一家旅游公司,但门槛太高,我犹豫不决。这时,我知道了区域合作志愿者项目,就去大船渡市政府力荐自己。 所以我从2019年5月开始工作。 我正在利用我的日语和外语能力,通过SNS等媒体向日本乃至全世界的人们传达大船渡的魅力。想要增加大船渡的粉丝数量。而且我们计划让对大船渡感兴趣

并真正来到这里的人有一个好的体验。

以下是会场以及网络上的观众向我们的嘉宾提出的一些问题。

您是通过什么方式向外国人宣传呢?

■ 现在的话,主要是使用社交媒体。

对风景的反应有表示 "好美啊"。当我介绍水稻收割或水产养殖时,我得到的 反馈是"我不知道他们是这样做的!"等惊讶和赞扬的评价。

(不是以获得宣传为目的而发出的内容)我认为带着随意感发出的内容反而更有吸引力。

您觉得岩手的人宣传能力会有点弱吗?

- 我在大船渡注意到的是,当地人不认为这里是一个好地方,因为他们已经习以为常。 所以我觉得外来人可以做好宣传工作吧。
- 金 在这里我想抱怨几句(笑)。 我看到的岩手县很美很特别,但当地人说这是在任何地方都能找到的再普通不过的风景。
- ① (我身边也是)没有以此为荣的人呐。

我们想从多元文化的角度向您请教区域发展的问题。 例如,感到自己正因为 是外国人所以很难的情况。

- 我觉得办理各种手续很困难。对我来说这些都是用很难懂的日语写的。 即使看得懂汉字,也不知道要找什么样的信息。
- 魏 我觉得主要是语言障碍,但这是我的问题。需要多学习。
- 在日本这么久,我的感觉和在自己国家差不多,但不知道有的时候,和我说话的人是否知道我是外国人.....

图 至于各种手续,从共生的角度看,是有障碍的。可能有必要检讨一下,我们如何才能获得我们需要的信息,哪些信息是我们不需要的。至于语言障碍,我觉得双方妥协很重要。从外国人的角度看应该多学习,我们应该思考如何让交流更方便。我想,如果我们能建立一种不成为单行道的关系,我们都能把自己注意到的东西告诉对方而不争执,那就太好了。

いかで暮らせば・・・・

岩手で頑張る外国人の方を紹介します。 An interview with foreign residents in Iwate. 介绍在岩手生活的外国人

Interviewee

丁さん(中国/写真右) Mrs. Ding (China/Photo right) 丁女士(中国/右)



料理人のご主人と一緒に、盛岡市上堂の中華料理店「菜香居」で働いています。
おだやかな盛岡での暮らしが大好きだという丁さんに、お店のことや料理へのこだわりについて聞いてみました。

Runs a Chinese restaurant, Saikai, in Kamido, Morioka with her chef-husband. We interviewed Mrs. Ding, who enjoys the calm life of Morioka, about her restaurant and her commitment to quality in cooking.

与厨师丈夫一起在盛冈市上堂的中华料理店「菜香居」工作。我们试着询问了喜欢安静的盛冈生活的丁女士, 关于他们经营餐厅的故事和他们对于料理的认知和追求。

Q:ここでお店を開いた経緯を教えてください。

もともと日本にあこがれがあったんですが、15年くらい前、主人が盛岡で仕事をする機会に恵まれました。まず主人が来日し、私はその1年後に来ました。最初はロイヤルホテルで5年間、次は東日本ホテルで5年間働いて、それから4年前にこのお店を持ちました。仕事は大変ですが、自分のお店では好きな料理が提供できて主人もやる気満々です!ここは知り合いに聞いて見つけた場所ですが、大家さんもすごく良い人で、1週間か2週間に1回は家族で食べに来てくれるんです。

Q:ここはご夫婦だけで切り盛りしているのですか?

主人と私と、主人の弟です。以前は週末にアルバイトの方もいましたが、コロナの影響で雇えなくなりました。大人数での宴会などが出来なくなってしまったので、難しい時期です。

Q:メニューの種類がとても多いですね。作るのは大変じゃないですか。 私たちの出身である東北地方の料理だけではなく、甘い味付けの 多い広東料理や辛いものが多い四川料理もあります。たくさんの方 が一気に別々のメニューを頼むと忙しいですが、皆さんやさしく 待ってくれます。いろんな料理があった方が、選んで楽しめるの で、作れるものは全部作りたいと思っています。

Q:ここで人気の料理はなんですか。

中国人と日本人では違うんですが、日本人には、エビチリ、エビマヨ、山椒たっぷりの麻婆豆腐、油淋鶏、ニラレバが人気です。強火で炒めているので、レバーも柔らかく、野菜もシャキシャキしています。

中国の方には、辛いのが人気です。ハチノス和え(牛の胃袋和え) がよく出ます。中国東北地方の代表的料理、弱包岗(揚げ豚肉の 甘酢炒め)も人気です。

Q:料理でこだわっていることはありますか?

油少なめにしているところです。野菜炒めとか、揚げ物を作るときは、一度揚げたら熱いスープをかけて油を落としています。また、本場の味を出すためにオイスターソース、山椒、唐辛子は中国から取り寄せています。やはり味や香りに違いが出ます。辛味は抑えているので、やさしい味になっています。あと、野菜はなるべく岩手県産の新鮮なものを使うようにしています。お客さんに「他の店と味が全然違う!」「ここで食べると栄養がついて元気になる!」と言ってもらえるととても嬉しいです。

Q:読者の方にメッセージをお願いします。 本場の中華料理を楽しみたい方はぜひ来てください!



お店で人気の コウ/(対し) 鍋包肉(揚げ豚肉の甘酢炒め)

Q:Please tell us how you opened your restaurant here in Morioka.

I've dreamt long to be in Japan, and that dream became real when my husband was offered a job here in Morioka fifteen years ago. He went ahead first, then I followed after a year later. He first worked at Royal Hotel for five years, then another five years at Hotel Higashinihon. We opened our restaurant four years ago. It's hard work, but I think my husband enjoys cooking his favorite meals at his own restaurant! We found this (restaurant) location through a friend. The property owner is a very sweet person and we often have a family meal together once every week or two.

Q:Is it only you and your husband running the restaurant? It's me, my husband, and my husband's younger brother. We used to have part-time workers for the weekends, but due to the impact of covid, we weren't able to employ them longer. We also haven't been able to host huge parties at our restaurant so it's been quite tough.

Q:You have a lot of menu selections. Wouldn't it be a hassle to make all of them?

We provide not only dishes from the northeast region where we are from, but also Cantonese-style cuisine for their sweet flavors and Sichuan-style cuisine for their spiciness. While it is certainly a hassle if we get orders from a lot of people at once, the people have been so nice to wait patiently. I feel that the more menu selections we have, the selection process would be more enjoyable, so we make anything and everything that we can make.

Q: 请告诉我们您开店的经过

我本来对日本就很向往,大约15年前,我丈夫获得了来盛冈工作的机会。起初我丈夫先来的日本,我在之后的一年也来了日本。最初的时候我的丈夫在ROYAL酒店工作过5年,之后在东日本酒店工作了5年,然后我们在4年前拥有了这间中华料理店。工作虽然很辛苦,但是能在自己开的店里面给客人提供自己喜欢的料理这件事情就会使我的丈夫干劲满满的。

Q: 店里只有您和丈夫两个人吗?

我,我的丈夫和我丈夫的弟弟。以前周末的时候会有来兼职的人,但是由于疫情的影响,不能雇佣兼职的人了。因为大型宴会不能举办,所以真是一个困难的时期。

Q: 菜单的种类很多,做起来不会很困难吗?

我们做的不仅仅是身为东北人的东北地区的料理,而且还有很多偏甜口味的广东料理和辛辣口味的四川料理等。很多客人同一时间来店点不同的菜品时很忙,但是每个人都会很友善的等待。如果有各种各样的料理,顾客可以选择并享受它,所以我们想做我们能做到的所有料理。

Q: 这里最受欢迎的料理是什么?

中国人和日本人的口味是不同的,日本的客人喜欢的料理有干烧虾仁,蛋黄酱虾仁,放很多花椒的麻婆豆腐,油淋鸡,韭菜炒猪肝等。由于是用大火爆炒,所以猪肝可以炒的很软,蔬菜也很

Q:What are the popular dishes here?

The menu preferences differ with Chinese and Japanese people, but many Japanese people like to order shrimp with spicy chili sauce, shrimp with mayonnaise sauce, mabo tofu with lots of Chinese Szechuan peppers, a chicken dish called Yulynch, and stir-fried liver and garlic chives. We especially stir-fry it with a high heat so the garlic chives come out soft and the vegetables crunchy. For Chinese people, many enjoy the spicy dishes, such as beef honeycomb tripe. A classic dish from the northeastern region in China called fried pork in scoop is also a popular menu.

Q:What are some of your commitments regarding the qualities of your cooking?

We don't use a lot of oil. For example, for stir-fry dishes and fried foods, we pour hot soup over it to drain the oil as much as possible. We also obtain oyster sauce, Szechuan peppers, and other peppers from China in order for our dishes to taste authentic. There are certainly differences in tastes and odors. But, we do control the level of spiciness so I think it won't be too spicy to eat our dishes. We also use fresh produce obtained locally here in Iwate. I'm always glad to hear comments like, "it tastes so different from other places" or "I feel like I get more energy by eating good nutritious food here!"

Q:A message for our readers.

Please stop by our restaurant if you'd like to eat authentic Chinese food!

脆。中国的客人喜欢辛辣的料理。凉拌牛肚很多人爱吃。锅包肉 也很受欢迎,是中国东北地区的一种典型菜肴。

Q: 做料理您认为有什么独特的追求吗?

是减油。炒蔬菜,制作油炸食品的时候,炸过之后淋上热汤可以除去过多的油。此外,为了能带来真正的味道,我们的调料耗油,花椒,辣椒等是从中国订购的。果然味道和香味有所不同。由于控制了辛辣度,所以味道很好,不会特别的辣。另外我会尽量使用岩手县产的新鲜蔬菜。如果顾客说「味道与其他餐馆完全不同!」「在这里吃饭很有营养而且吃完之后能变得精力充沛!」我将感到非常高兴。

Q: 给我们读者的留言

如果您想品尝正宗的中华料理, 我们期待您的光临!



岩手県盛岡市上堂3丁目2-20 TEL: 019-646-0818

スープ類以外のメニューはテイクアウト可能。

Excluding soup dishes, all dishes on the menu are available for take-out orders.

汤类以外的菜品可以点外卖。

外国人相談事例紹介

相談者 Consulter 咨询者

中国人のご夫婦 Married, Chinese couple



私たち夫婦は10年前に来日し、昨年子供が生まれました。これからも家族3人で日本で暮らしていくために日本国籍の取得(帰化申請)を検討しています。どう進めればいいでしょうか?

We moved into Japan 10 years ago and just welcomed a new baby into our family last year. We would like to work on our naturalization process so that we can stay in Japan as long as we can together. What should we do?

我们夫妻两人10年前来到日本,孩子去年出生。为了今后我们全家3人在日本长期生活,正在考虑取得日本国籍。手续应该怎样进行?

回答 | Answer

行政書士 横山 勝 先生

administrative consultant, Mr. Yokoyama 代书士 横山 勝 老师 帰化申請の条件として①日本での引き続き5年以上の居住条件、②成人条件、③素行条件、④生計能力条件などがあり、さらに小学生低学年程度の日本語能力も必要です。実際の手続きとしては、まず法務局(岩手県で言えば盛岡地方法務局本局戸籍課)に面接の予約をいれ、前記

の条件などを法務局職員が確認し、条件を満たしていると判断されたら、具体的な必要書類の指示を受けて、手続きがスタートします。外国から取り寄せなければならない書類などもあり、面接から申請書の受理まで半年から1年位かかると考えてください。申請書が受理されると、さらなる面接調査、追加書類の取り寄せ、法務大臣による審査と進み、最終的な許可・不許可の処分が決まります。この審査の部分でも半年から1年位はかかるようです。今回未成年の子がいますが、実親の方の許可が出れば、その子は「日本国民の子」として扱われ、居住条件・成人条件・生計能力条件は備えていなくても許可がでる場合があります。時間のかかる手続きですが諦めない気持ちが大切です。

※この回答はあくまでも一つの例です。考慮すべき状況はそれぞれ異なりますので、まずは専門家にご相談ください。

There are several conditions need to be fulfilled in order to apply for naturalization, including (1) a record of 5 years or more continuous residence in Japan, (2) age of maturity requirements, (3) behavioral background, and (4) your ability to earn a living once you are naturalized. To start the process, you must first make an appointment for an interview at the Legal Affairs Bureau of Japan (the Family Registration Section of the Morioka Regional Legal Affairs Bureau in this case), where a Bureau staff member will check whether you will satisfy the necessary conditions, and if it is determined that you meet the conditions, you will be instructed to provide detailed documents for further inspection. This process may take six months to a year from the time of the interview to the time the application is accepted, as some documents may have to be acquired from your home country. Once the application is accepted, there will be formal interviews, request to submit additional documents, and an examination conducted by the Minister of Justice to determine the final verdict of your application. This screening process alone can take another six months to a year to be finalized. However, in this specific situation, since a newly born infant is involved, the child may be treated as a "child of a Japanese citizen" with permission from the biological parents, and the process may be smoother even if conditions such as residence, age of maturity requirements, and ability to earn a living are not met. In either case, please be aware that this is a very time-consuming process. But it is important to prepare for it accordingly and never give up.

* This answer is just an example. Your circumstances may differ, so please consult a specialist first.

取得日本国籍的条件①在日本居住5年以上②20岁以上③没有不良行为④具有维持生计的能力等,并且需要具备小学生低学年程度的日语能力。具体手续是首先与法务局(岩手县的话盛岡地方法务局总局户籍课)预约面试,法务局的职员在确认上述条件(①~④)的基础上,如果判断符合条件,会告知申请人提出具体的资料,接下来开始办理手续。由于必须从国外获取材料,所以从面试到申请书的受理需要有花费半年~1年时间的心理准备。申请书被受理后,接下来面试的调查,追加申请资料,然后经过法务大臣的审查,最终决定给与许可或不许可。这项审查部分也需要花费半年~1年的时间。本案例有未成年的小孩,如果父母得到许可,这个孩子也可作为「日本国民的孩子」,即使不具备居住条件•成人条件•生计能力条件也有可能获得许可。申请获得日本国籍是需要花费时间的手续,牢记不要轻易地中途放弃这一点非常重要。

*这个回答只是一个例子。因考虑的情况各不相同,请先咨询专家。

インフォメーショシ

2021. 4. 1 ~5. 31

岩手県国際交流主催のイベントについては、協会のホームページをご覧ください。

For information on any of our events, please check the official Iwate International Association website.

有关岩手县国际交流协会主办的活动,请关注协会的网页。

https://iwate-ia.or.jp/

▲ 主催/Organizer/主办人

場所/Where/地点

□ 日時/When/日期

¥参加費/Fee/参加费

■ 申込み/Apply/申请

? 問合せ/Contact/咨询

☎ 電話/Tel/电话

■ Fax/传真

✓ メール/E-mail/电子邮件

ホームページ/Homepage/主页

盛岡国際交流協会からのお知らせ

国際交流活動を行っている 盛岡市内の民間団体を応援します!

盛岡の魅力を世界に伝える活動や外国人のための通訳,情報発信等のボランティア活動などを行っている民間団体に補助金を交付し、その活動を支援します。申請方法や対象の事業など詳しくは、同協会のホームページをご覧ください。

- ▲ 盛岡国際交流協会
 - ◆募集期間
 - 4月5日(月)~5月7日(金)
 - ◆補助内容:最大10万円
- ☑ 申請方法や対象の事業など詳しくは同協会ホームページをご覧ください。
- ② 盛岡国際交流協会、深澤
- **2** 019-626-7524

ユニセフ・ラブ・ウォーク

UNICEF Love Walk Event

5キロ・10キロのウォーキングの参加費がユニセフ募金になります。健康づくりで募金活動するものです。

- 岩手県ユニセフ協会 共催:岩手県ウォーキング協会 盛岡市ウォーキング協会
- 盛岡城跡公園広場(スタート・ゴール)
- ⑤ 5月16日(日)9:15~12:00(予定)
- ¥ 大人500円、18歳未満200円(ユニセフ募金、保険費用)
- ☑ 要予約
- ② 岩手県ユニセフ協会
- **2** 019-687-4460

Participation fees for the 5km or 10km walking route will be donated to UNICEF, and is an event to promote a healthy lifestyle.

- Iwate Association for UNICEF Co-host: Iwate Walking Association, Morioka Walking Association
- Starting and Ending Point: Morioka Castle Site Park
- (L) May 16, 2021 (Sun) 9:15-12:00 (tentative)
- ¥ 500-yen for adult, 200-yen for below 18 yrs old (Donation to UNICEF; for insurance)
- Please register in advance
- ? Iwate Association for UNICEF
- **2** 019-687-4460

为了促进健康的募金活动,5公里·10公里的步行参加费用将成为募集基金。

▲ 岩手県UNICEF協会

协办:岩手県步行協会、盛岡市步行協会

- **睛** 盛岡城迹公园广场 始点·终点
- ⑤ 5月16日 (星期天) 9: 15~12: 00 (予定)
- ¥ 大人500日元 18岁未满 200日元 (UNICEF募金、保险费用)
- ☑ 需要预约
- ? 岩手県UNICEF協会
- **2** 019-687-4460
- ☑ sn.iunicef_iwate@todock.coop

岩手県立県民生活センターからのお知らせ

新型コロナウイルスのワクチン接種を 口実にした消費者トラブルにご注意を!

Be careful of scams related to the vaccination!

要注意以新型冠状病毒的接种为借口的消费者纠纷!

「公的機関を名乗って、『新型コロナウイルスのワクチンが接種できる。後日、全額返金されるので10万円を振り込むように』との不審な電話があった。」や「『新型コロナウイルスのワクチンが優先的に接種できる』という内容の不審なSMSが届いた」という相談が、全国の消費生活センターに寄せられています。新型コロナウイルスのワクチン接種を口実にした、公的機関を名乗る不審な電話や心当たりのない送信元からの不審なメール・SMSなどには、対応をしないようにしましょう。

■問い合わせ先

日本語⇒新型コロナワクチン詐欺消費者ホットライン ☎ 0120-797--188

外国語での相談をご希望の場合は、「いわて外国人県民相談・支援センター」に ご連絡ください。

- **2** 019-654-8900

With vaccines now being rolled out in Japan, there has been an increase in scams related to it such as offering a slot to take vaccines sooner if you deposit 100,000-yen (with a promise of reimbursement) or offering to be on a priority list so you won't have to wait. These scams often falsely claim themselves as calling from an official organization, etc. Always be wary and, when in doubt, do not respond to any suspicious phone calls, emails, or text messages claiming to be from an official organization or from an unknown sender.

■Contact (in Japanese)

Consumer Affairs Center 20120-797-188

In case of consultation in foreign languages, please contact "Iwate Support Center for Foreign Residents"

- **2** 019-654-8900

全国消费者生活中心收到了「以公共机关为名,『先汇入10万日元,可以接种新型冠状病毒疫苗,几天后将全部返还』的可疑电话。」和「『可以优先接种新型冠状病毒疫苗』这样可疑内容的SMS」的咨询。

请不要去理会以公共机关为名,以接种新型冠状病毒疫苗为借口的可疑的电话和线索不明的邮件·SMS等。

■日语咨询处 新型冠状病毒疫苗诈骗消费 者热线 ☎ 0120-797-188

外语请咨询 "外国人县民•咨询中心"

2 019-654-8900

☑ iwate-support-center@iwate-ia.or.jp

岩手県内の国際交流協会の紹介

Introduction to the International Associations of Iwate Prefecture 岩手县内的国际交流协会 介绍

#12 雫石町国際交流協会

Shizukuishi International Relations Association 雫石町国际交流协会

■ 〒020-0595 雫石町上曾根田 114 雫石町中央公民館内

2 019-692-4181



【 1.主要事業の紹介 Main activities 主要业务介绍

当協会は国際化社会に対応するまちづくりのため、幼児期から英語にふれあい、中高生に なってからはドイツ南部のバドビンプフェン市、ネッカーズリム市へ派遣、受け入れのホームスティを展開しております。

In order to create a community that will be more open to a globalized society, the association has developed a homestay program to give students an opportunity to learn English from a young age. By the time they reach junior and senior high school age, they will be sent to the cities of Bad Wimpfen and Neckarsulm in southern Germany for an international exchange.

本协会为了创建一个对应国际化社会的城市建设,从幼儿期就开始接触英语,成为初高中生之后,通过开展派遣方式去德国南部的巴德温普芬市和内卡苏尔姆市的寄宿家庭学习和生活。

2.協会として力を入れているところ Where we focus our efforts as an association 协会今后将会加大力度的事业

ドイツ友好都市留学の翼事業として 1998年(平成10年)1月以来 19回 131名の青少年の 派遣、166名の受入をし相互間交流事業となっています。日本語教室は 2008年(平成20年) 以来町内に住む外国人にとっては無くてはならない事業となっています。幼児期より遊びながら英語に親しんでもらうための『E・I・G・Oであそぼ』も開催してます。

The study abroad program to deepen relations with friendship cities in Germany began in 1998. It has been conducted a total of 19 times so far, dispatching 131 youths and hosting 166 students from Germany, making it a mutual exchange program. The Japanese language classes have also been an indispensable program for foreign residents in the town since 2008. We also hold several events such as "Let's play with E.I.G.O." to help people get used to learning English from a young age.

作为德国友好城市留学帮助的业务,自1998(平成10年)年1月以来已先后19次派出了131名青少年,接受166名,使之成为相互交流的业务。自2008年以来,日本语教室已成为居住在该镇的外国人必不可少的业务。 我们还举办了『E・I・G・Oであそぼ』的活动,让他们从小在玩的过程中接触英语。

3. 読者の皆さまにひとこと A word to all our readers 至读者的一句话

令和2年度は、ほとんどの事業が中止となりましたが、会員及びホームスティ受け入れ、日本語を勉強したい方など、外国に興味のある方を募集中ですので皆様のご支援ご協力をよろしくお願い致します。

Although most of the activities we were planning for the year 2020 were cancelled, we are still looking for supporting members and people who are interested in learning Japanese and other foreign languages, in addition to host families for the homestay program.

本年度虽然大部分项目处于停办状态,但是我们仍在积极寻找对外国感兴趣的人,例如会员,可以接受寄宿的家庭和想学习日语的人, 还请社会各界给与大力的支持与协助。

